

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：清流園地域密着型介護老人福祉施設

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (該当に○)

日時： 7 年 9 月 29 日

参加者

(人数)

利用者代表	0 人	有識者	0 人
利用者家族等	1 人	高齢者あんしん支援センター職員	1 人
地域住民の代表	2 人	出雲市職員	0 人
その他（園長・業務課長・課長補佐・生活相談員・リーダー）			2 人

議題

1、入居状況報告

	5 月	7 月	9 月
利用者	29 名	29 名	29 名
男性	8 名	8 名	8 名
女性	21 名	21 名	21 名

2、要介護度

	5 月	7 月	9 月
要介護 2	0 名	0 名	0 名
要介護 3	5 名	7 名	7 名
要介護 4	15 名	13 名	11 名
要介護 5	9 名	9 名	11 名
平均介護度	4.13	4.06	4.13

3、年齢

	5 月	7 月	9 月
60 歳代	1 名	1 名	1 名
70 歳代	3 名	3 名	3 名
80 歳代	12 名	12 名	9 名
90 歳代	11 名	11 名	15 名
100 歳代	2 名	2 名	1 名
平均年齢	88.5 歳	88.2 歳	88.8 歳

4、病院と特別養護老人ホームとの情報交換会

○身寄りのない高齢者を受け入れるためにどの様にすればよいか

課題

- ① 経済的支援
- ② 身の回りの世話
- ③ 各種手続き
- ④ 死後事務
- ⑤ 医療同意
- ⑥ 緊急の連絡対応

※上記の課題をどうするか今後検討していく必要がある

6月から7月の利用者様との関わりについて

- 暑い日が9月もあったのでかき氷作りなどの個別活動を行った
- たくさんの家族の方が来園され、敬老秋祭りをを行う事ができた
- 暑かったがやよいの森やコスモス等、近場の外出支援を行った
- お菓子作りがとても好評だった。
- ボランティアの方の受け入れができてよかった

参加者の感想、意見

高齢者あんしん支援センターの方

○祭りにたくさんの家族が参加され、写真を見ても楽しそうな様子が伝わってくる。ボランティアも受け入れておられ、とてもよいと思います。

① 地域住民の方

身寄りのない高齢者の受け入れは他人ごとではなく自分たちも考えていかないといけない共通の課題であると思います。

② 地域住民の方

家の近所にも様子がわからない高齢者の方がおられ、施設などに入所されたら民生委員に伝えるなどの仕組みが必要ではないか

利用者さん家族

身寄りのない方は今後ますます増えていく、市や県も一緒になって考えていく必要がある、団地などは年齢層も幅広く、隣でさえも誰が住んでいるかわからない状況がある為、そういった課題もあるのではないかと